

補助事業者名	高根県自転車競技連盟	事業項目名	都道府県自転車競技連盟記録会事業	委託の有無	無	委託比率 (SOWBLE)	無	補助金 (千円)	465	補助対象経費総額 (千円)	968	補助率	2/3
事業形態	事業コード	公益目的事業の種類	事業区分	更新	1	年目 / 5	年計画	交付要望額	465	要望時	968		
補助事業名	高根県自転車競技記録会	事業コード		各事業区分のチャートボタンに				交付決定額(a)	465	交付決定時	968		
				・お困りしている				最終予算額	465	執行率 (b/a)	100 %		
				・お困っていない項目がある				決算額 (b)	465				

【社会的課題と補助事業の関係 流れ図】

1. 社会的課題 (補助事業で改善・解決等を目指す社会的課題の現状と目指す姿を記入してください)

社会的課題 (最終目的) 現状 目指す姿

高根県において、自転車競技会の開催数が増やせるとともに、競技人口が増えているのが現状である。

高根県において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

補助事業の目的達成により、社会的課題の適切な対応、改善・解消、解決を図り、目指す姿を実現する。

2. 補助事業の設計・評価 (社会的課題の改善・解決等に資する補助事業を設計し、事業終了後に自ら事業を評価してください)

(1) 補助事業で達成を目指す、目的の達成後の姿

1. 補助事業の設計・評価 (社会的課題の改善・解決等に資する補助事業を設計し、事業終了後に自ら事業を評価してください)

2. 補助事業の設計・評価 (社会的課題の改善・解決等に資する補助事業を設計し、事業終了後に自ら事業を評価してください)

※社会的課題と補助事業の関係 (なぜこの補助事業を計画し、実施する必要があるのか?)

1. 補助事業は、様々な社会的課題を見据え、その対応、改善、解決、解決を目指すものです。
 - (1) 補助事業の把握 ⇒ 達成目的の設定 ⇒ 「目的」達成のため「補助事業」を計画
 - (2) 補助事業の実施 ⇒ 「補助事業」の実施結果 ⇒ 「目的」達成 ⇒ 「社会的課題」の改善・解決等
2. 左記に社会的課題と補助事業の関係を示す「流れ図」を掲げたので、事前計画とともに内容を記入し、流れ図を完成させてください。
3. 補助事業の設計と実施にあたっては、この「流れ図」と自らの補助事業の達成のための「成果」「結果」「内容」が設定され、「社会的課題」の改善・解決等に資するものであるか、流れ図を合理的に説明できるかを、常に検証してください。
4. また、補助事業の実施の効果を客観的に把握し、今後の改善につなげるため、各評価項目の達成度を検証する「指標」(達成指標)と目標値を計画段階でこの「事前計画」/「自己評価書」に明示し、事業実施後に各評価項目の「指標」の達成度を検証し、事業を評価することが重要です。

枠内は補助事業終了後に作成してください。 枠内は平成25年2月までの状況を同年3月に作成してください。

(2) 補助事業の事前計画

評価項目	補助金 交付要望時	作成者 ()	計画変更時(最終計画)	作成者 ()
対象者	高根県内	高根県内	高根県内	高根県内
受益者	高根県内	高根県内	高根県内	高根県内
内容	高根県内	高根県内	高根県内	高根県内

高根県内において、自転車競技会の開催数が増やせるとともに、競技人口が増えているのが現状である。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

高根県内において、自転車競技会の開催数を増やせるとともに、競技人口を増やせたい。

平成23年度 事前計画／自己評価書 (事業費)

□ 枠内は補助事業終了後に作成してください。 □ 枠内は平成25年2月末までの状況を同年3月に作成してください。

(2) 補助事業の事前計画

評価項目	事前計画		計画変更時(最終計画)	自己評価 I	自己評価 II
	計画	日数			
C 広報	<p>【上段】 補助事業における成果の広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>
	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>	<p>【上段】 JFAの連絡 ネット上補助 金で実施され た事業である ことの広報</p> <p>【下段】 事業終了時 平成25年 2月末時点</p>
D 自己評価 の体制	<p>各大会終了後の10月3日及び11月14日に盛岡県自転車競技連盟役員会にて事業評価会を開催予定である。 客観的な評価に努める。 評価結果は団体のホームページより結果を公表する。</p>				

(4) 補助事業の総括 I (自己評価 I: 補助事業終了時) 作成者 () 平成23年11月5日
補助事業の終了にあたり、事業を振り返り、個々の評価項目の自己評価結果その他を勘案して、補助事業全体を総合的に自己評価してください。

総合評価 3

② 総合所見 (補助事業を振り返り、下記項目について記入ください)

<p>今回の事業で、優れている点と評価できる点</p>	<p>【実績】 運営マニュアルの整備とスタッフ体制の確立及び経験ができた。</p> <p>【理由】 ロード競技、ロード競技、シクロクロス競技2回と4回実施したことは講師ができる点だと考えている。ロード競技については、特に新コースでの開催で運営マニュアル作成とスタッフ確保には苦労しており今後につなげた。</p>	<p>今回の事業の課題・改善すべき点 思われる点</p>	<p>【課題】 事業としては成果を得ることができたと考えている。一部の人が大変じゃない募集チラシやホームページでの募集に限られたことも課題と考えている。ロード競技については、公道での交通遮断により地元の方には、ご迷惑をおかけしたことが今後の課題である。</p> <p>【改善策】 運営マニュアルの習熟と参加者数の増加策。予算も限られるが、募集チラシの数量や新聞等への掲載も検討したい。</p>
<p>事業全体の総合的感想</p>	<p>事業の目的(中間目標)、社会的課題(最終目標)の達成状況(必須)</p>		

(5) 補助事業の総括 II (自己評価 II: 平成25年2月末までの状況) 作成者 () 平成 年 月 日
平成25年2月末時点で振り返りを行い、下記の内容を記入ください。

<p>事業の目的(中間目標)、社会的課題(最終目標)の達成状況(必須)</p>	<p>事業の目的(中間目標)、社会的課題(最終目標)の達成状況(必須)</p>
---	---